

令和4年度日進市要保護児童対策地域協議会代表者会議議事録要旨

日時	令和4年7月12日（火）午後2時30分から午後4時5分	
場所	日進市民会館 3階 大会議室	
出席委員	前田清	（愛知県中央児童・障害者相談センター長）
	原口浩美	（瀬戸保健所健康支援課長）
	岩田芳尚	（愛知警察署生活安全課長）
	小田嶋貴之	（OBK タカ E クリニック 医師）
	関根聖美	（民生委員・主任児童委員代表）
	南千景	（日進私立幼稚園協会代表）
	川北稔	（日進市子どもの権利擁護委員代表）
	山本真理子	（日進市人権擁護委員代表）
	川本賀津三	（健康福祉部長・福祉事務所長）
	加藤誠	（学習教育部長）
	市川英子	（日進市障害者福祉センター長）
議長	棚瀬浩三	（こども未来部長） 12名
欠席委員	寺井陽一	（市内児童養護施設代表）
事務局	子育て支援課	3名（課長、主幹、家庭相談員）
傍聴可否	可	傍聴 有 2名

議長による開会宣言

あいさつ 委員紹介

●議題等

- （1）令和3年度日進市要保護児童対策地域協議会事業実施状況報告等について
（日進市から報告）

- ・令和3年度要保護児童対策地域協議会事業実施状況
- ・虐待通告受付件数
- ・要保護児童対策地域協議会事業月別件数
- ・家庭児童相談室における相談又は指導数

【質疑等】

委員：年少人口が占める割合からすると、通告虐待件数が比較的少ない傾向と
のことだが、同じような人口比率の他市の状況はどうか。

事務局：本日の報告は本市の状況のみ、他市の状況は把握していない。

児相：日進市は心理的虐待、特に面前DVの事案が減っている。中央児相管内の
他市には見られない傾向であるが、理由はよくわからない。

警察：愛知警察署管内の実績を取っているわけではないが、警察としては日進市が特に少ないとの認識はない。

(2) 愛知県中央児童・障害者相談センター虐待対応状況等について

(中央児相から報告)

- ・ 県内の児童虐待推移について
- ・ 中央児相管内市町別虐待件数について
- ・ 日進市の状況について
- ・ 市町村子ども家庭支援促進事業の実施について

【質疑等】

委員：中央児相管内以外の傾向はどうか。

児相：明確なデータを把握しているわけではないが、虐待の多い印象の市町はある。児童数が少ない市町の虐待件数は少ない。流入人口の多い市町、家賃相場の高くない市町は虐待件数の多い印象。お金があれば虐待しないというわけではないが、経済問題は虐待の大きな要因と推測される。

(3) 愛知署管内の児童虐待対応状況等について

- ・ 虐待通告と要保護児童通告（虐待以外）について
- ・ 子どものスマホ、ゲーム、SNS がらみの事案が多い
- ・ 年長児（中・高生）が増加傾向

【質疑等】 なし

(4) 意見交換

各機関の状況報告等

午後4時5分 議長による閉会宣言